

緊急地震速報 地上デジタル放送での迅速化について

NHKは、地震情報を速やかにお伝えするため、平成19年10月からテレビ放送やラジオ放送のすべての放送メディアを利用して、緊急地震速報を実施しています。テレビ放送では画面上に地図付きでスーパーするサービスを行っています。

地上デジタル放送はアナログ放送に比べて若干遅れがあり、今回、この遅れを改善するため、従来の地図付きスーパーに先立って、「緊急地震速報」という文字スーパーをチャイム音とともに送出するサービスを追加します。ご覧になる地域によって異なりますが、アナログ放送で地図スーパーが表示される時間とほぼ同じタイミングになります。

運用開始 平成22年8月23日



<現在の地図付きスーパーより早くなる時間>

東京タワーでカバーするエリア	約1.0秒
各放送局	約1.8秒～2.5秒

東京・拠点局(7局)・一部の放送局(20局)では対応工事が終了し、8月23日より全ての時間帯で文字スーパーが放送されます。

その他の放送局(21局)は10月末までに対応工事が終了する予定で、それまでは本部・拠点局から放送を受けている時間帯は文字スーパーが放送されますが、ローカル放送中は放送されません。ローカル放送中にも文字スーパーが放送されるのは対応工事終了後で、地図付きスーパーより約2.5秒早くなります。